

1.2. 黄砂問題検討会設置の趣旨・目的

前述のような背景から、2002年12月に黄砂問題検討会(座長：金沢大学岩坂教授)が社団法人海外環境協力センター(OECC)に設置された(参考資料A：黄砂問題検討会委員等名簿参照)。この検討会設置の目的は、以下の通りである。

- 1) 黄砂現象の科学的解明へ向けた知見の収集・整理
- 2) 効果的な黄砂対策と対策の評価のための検討事項の抽出
- 3) 黄砂問題への対応のための体制整備・強化への提言
- 4) 国際連携による黄砂問題への取組みへの技術的・科学的な支援
- 5) 各省庁で取り組まれている状況に関する情報の交換と収集

なお、本検討会は、実質的にADB - GEF黄砂対策プロジェクトへの専門的・技術的観点からの寄与の役割も持っている。

本検討会の専門家委員による委員会は、2003年1月15日に第1回が開催された。その後2005年3月までに計9回開催され、そこでの検討結果に基づき本報告書が取りまとめられた。